

議案第106号

平成30年度 飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算（補正第1号）

（総則）

第1条 平成30年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算（補正第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 平成30年度飛騨市国民健康保険病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 市民病院事業収益	1,386,235 千円	7,300 千円	1,393,535 千円
第1項 医業収益	1,186,124 千円	7,300 千円	1,193,424 千円
支 出			
第1款 市民病院事業費用	1,538,299 千円	38,291 千円	1,576,590 千円
第1項 医業費用	1,516,795 千円	38,291 千円	1,555,086 千円
第2款 老人保健施設たかはら事業費用	362,118 千円	4,060 千円	366,178 千円
第1項 介護費用	355,569 千円	4,060 千円	359,629 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第3条 予算第7条に定めた経費の金額を次のように改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（1）職員給与費	1,133,268 千円	35,216 千円	1,168,484 千円

平成30年6月11日提出

飛騨市長 都竹 淳也

平成30年度 飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 市民病院事業 収益	1 医業収益		1,386,235	7,300	1,393,535	
		1 入院収益	1,186,124	7,300	1,193,424	
			691,024	7,300	698,324	
合 計			1,729,698	7,300	1,736,998	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 市民病院事業 費用	1 医業費用		1,538,299	38,291	1,576,590	
		1 給与費	1,516,795	38,291	1,555,086	
		3 経費	900,289	35,216	935,505	
			303,913	3,075	306,988	
2 老人保健施設 たかはら事業 費用	1 介護費用		362,118	4,060	366,178	
			355,569	4,060	359,629	
		3 経費	84,170	4,060	88,230	
合 計			1,900,417	42,351	1,942,768	

平成30年度 飛騨市国民健康保険病院事業 予定キャッシュ・フロー計算書 (間接法)

(単位:円)

	市民病院	老人保健施設たかはら	病院事業 計
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当期純利益又は純損失	△ 192,003,507	△ 23,929,393	△ 215,932,900
減価償却費	136,252,000	27,476,000	163,728,000
長期前受金戻入額	△ 26,410,000	△ 17,388,000	△ 43,798,000
貸倒引当金増加額	400,000	0	400,000
受取利息及び配当金	△ 3,000,000	0	△ 3,000,000
支払利息及び企業債取扱諸費	3,285,000	5,366,000	8,651,000
固定資産除却損 (除却費)	1,000,000	0	1,000,000
引当金の増加額	395,000	515,000	910,000
寄付金の増加額	1,000	1,000	2,000
小 計	△ 80,080,507	△ 7,959,393	△ 88,039,900
受取利息及び配当金	3,000,000	0	3,000,000
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 3,285,000	△ 5,366,000	△ 8,651,000
業務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 80,365,507	△ 13,325,393	△ 93,690,900
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の購入による支出	△ 42,592,593	△ 7,407,407	△ 50,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 42,592,593	△ 7,407,407	△ 50,000,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
企業債の償還による支出	△ 60,901,000	△ 23,051,000	△ 83,952,000
一般会計からの繰入金	14,187,000	9,220,000	23,407,000
リース債務支出	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 46,714,000	△ 13,831,000	△ 60,545,000
IV 資金増加額 (又は減少額)	△ 169,672,100	△ 34,563,800	△ 204,235,900
V 資金期首残高	386,018,878	797,653,156	1,183,672,034
VI 資金期末残高	216,346,778	763,089,356	979,436,134

補 正 予 算 給 与 費 明 細 書

1. 一 般 職

(1) 総 括

区 分	職員数 (人)	給 与 費				共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
補 正 後	(1) 85		316,456	348,143	664,599	111,366	775,965	
補 正 前	(1) 79		295,696	329,153	624,849	104,618	729,467	
比 較	(0) 6		20,760	18,990	39,750	6,748	46,498	

()内は、外書きで再任用職員を表す

職員手当 の内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外・管理 職特勤手当 (千円)	初任給調整手当 (千円)	児童手当 (千円)
	補 正 後	8,394	3,168	6,956	30,010	74,621	27,853	3,120
	補 正 前	7,260	2,634	6,160	24,610	74,585	19,301	3,120
	比 較	1,134	534	796	5,400	36	8,552	0
職員手当 の内 訳	区 分	宿日直手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	退職手当組合負担金 (千円)
	補 正 後	11,967	4,047	69,614	49,133	4,530	8,601	46,129
	補 正 前	19,067	3,554	65,593	46,612	4,530	8,601	43,526
	比 較	△ 7,100	493	4,021	2,521	0	0	2,603

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	20,760	その他の増減分	20,760	会 計 間 異 動 (1人) 3,601 退 職 (5人) △ 17,976 採 用 (10人) 34,687 昇 格 (1人) 267 育 児 休 業 (1人) △ 25 そ の 他 (22人) 206	
職員手当	18,990	その他の増減分	18,990	会 計 間 異 動 3,025 退 職 △ 58,520 採 用 79,345 昇 格 152 育 児 休 業 257 支 給 対 象 異 動 △ 5,269	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

(単位：円)

区 分		行政職	医 療 職			技能労務職
			医 師	医 療 技 術	看 護 師	
平成30年6月1日現在	平均給料月額(円)	342,083	431,200	267,128	308,825	
	平均給与月額(円)	478,627	1,537,070	332,021	417,767	
	平均年齢(歳)	47.1	41.0	41.7	46.5	
平成30年4月1日現在	平均給料月額(円)	338,550	426,225	265,495	308,593	
	平均給与月額(円)	449,170	1,464,200	328,829	381,174	
	平均年齢(歳)	47.0	41.1	41.2	46.4	

イ 初任給

区 分	行政職	医 療 職			技能労務職	国 の 制 度				
		医 師	医 療 技 術	看 護 師		行政職(一)	医 療 職			行政職(二)
							医 療 (一)	医 療 (二)	医 療 (三)	
高 校 卒	147,100				147,100					
短 大 2 卒	159,800		163,200	188,800	159,800		163,200	188,800		
短 大 3 卒			174,200	197,100			174,200	197,100		
大 学 卒	179,200	331,100	185,400	209,200	179,200	331,100	185,400	209,200		

ウ 級別職員数

区 分	級	行政職		医療職(医師)		医療職(医療技師)		医療職(看護師)		技能労務職	
		職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)
平成30年6月1日現在	7 級	1	16.6								
	6 級					1	4.3	2	3.9		
	5 級	1	16.6			2	8.7	3	5.9		
	4 級			1	16.7	3	13.1	8	15.7		
	3 級	4	66.8	2	33.3	10	43.5	30	58.8		
	2 級					1	4.3	1	2.0		
	1 級			3	50.0	6	26.1	(1) 6	13.7		
	計	6	100.0	6	100.0	23	100.0	(1) 50	100.0		
平成30年4月1日現在	7 級										
	6 級	1	16.6			1	4.8	2	4.1		
	5 級	1	16.6			2	9.5	3	6.1		
	4 級			1	25.0	3	14.3	8	16.3		
	3 級	4	66.8	1	25.0	10	47.6	28	57.2		
	2 級					1	4.8	1	2.0		
	1 級			2	50.0	4	19.0	(1) 6	14.3		
	計	6	100.0	4	100.0	21	100.0	(1) 48	100.0		

()内は、外書きで再任用職員を表す

(級別の標準的な職務内容)

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
行政職	部長・所長	部長・所長・参事	課 長	課長補佐	係長・主査	主 任	主 事
医療職(一)			理事・病院管理者	病 院 長	診療所長・診療部長	医 長	医 師
医療職(二)		技術部長	科 長	科 長	技 師	技 師	技 師 補
医療職(三)		看護部長	看護師長	主任看護師	看 護 師	看 護 師	准看護師

エ 昇給

区 分		合 計	代 表 的 な 職 種			
			行 政 職	医 療 職	技 能 労 務 職	
補 正 後	職 員 数 (A) (人)	86	6	80		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	67	5	62		
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)				
		2号給 (人)				
		3号給 (人)	3	1	2	
		4号給 (人)	64	4	60	
		6号給 (人)				
		8号給 (人)				
比 率 (B)/(A) (%)	77.9	83.3	77.5			
補 正 前	職 員 数 (A) (人)	80	6	74		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	64	5	59		
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)				
		2号給 (人)				
		3号給 (人)	3	1	2	
		4号給 (人)	61	4	57	
		6号給 (人)				
		8号給 (人)				
比 率 (B)/(A) (%)	80.0	83.3	79.7			

オ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
補 正 後	(1. 0 7 5) 2. 1 2 5	(1. 2 2 5) 2. 2 7 5	(2. 3 0) 4. 4 0	有	
補 正 前	(1. 0 7 5) 2. 1 2 5	(1. 2 2 5) 2. 2 7 5	(2. 3 0) 4. 4 0	有	
国 の 制 度	(1. 0 7 5) 2. 1 2 5	(1. 2 2 5) 2. 2 7 5	(2. 3 0) 4. 4 0	有	

() 内は、再任用職員を表す

カ 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	その他の加算措置等	退 職 時 特 別 昇 給	備 考
支 給 率 等	24. 586875	33. 270750	47. 709000	47. 709000	定年前早期退職特例措置		
国 の 制 度 (支 給 率 等)	24. 586875	33. 270750	47. 709000	47. 709000	定年前早期退職特例措置		

キ 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種	
		行 政 職	医 療 職
給料総額に対する比率 (%)	9.5		9.5
支給対象職員の比率 (%) (平成30年6月1日現在)	45.0		48.6
代表的な特殊勤務手当の名称	医 師 手 当 ・ 夜 間 看 護 等 手 当		

ク その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

平成30年度 飛騨市国民健康保険病院事業 予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

	資 産 の 部		
	円	円	円
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 建物	3,450,714,078		
減価償却累計額	<u>△ 2,000,787,596</u>	1,449,926,482	
ロ 構築物	57,792,213		
減価償却累計額	<u>△ 54,299,879</u>	3,492,334	
ハ 器械及び備品	1,019,904,575		
減価償却累計額	<u>△ 801,740,403</u>	218,164,172	
ニ 車両及び運搬具	8,677,049		
減価償却累計額	<u>△ 8,507,908</u>	169,141	
ホ リース資産	4,469,760		
減価償却累計額	<u>△ 3,476,520</u>	993,240	
ヘ 建設仮勘定		<u>0</u>	
有形固定資産合計		<u>1,672,745,369</u>	
固定資産合計			1,672,745,369
2 流動資産			
(1) 現金預金		979,436,134	
(2) 未収金		425,333,003	
貸倒引当金		<u>△ 820,000</u>	
(3) 保管有価証券		5,000,000	
(4) 貯蔵品		<u>9,624,847</u>	
流動資産合計			1,418,573,984
資産合計			<u><u>3,091,319,353</u></u>

	負 債 の 部	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		466,850,630		
(2) リース債務		248,280		
(3) 引当金				
イ その他引当金		5,363,550		
固 定 負 債 合 計				472,462,460
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		71,461,843		
(2) リース債務		744,960		
(3) 未払金		96,700,409		
(4) 引当金				
イ 賞与引当金		44,252,000		
(5) その他流動負債				
イ 預かり有価証券		5,000,000		
流 動 負 債 合 計				218,159,212
5 繰延収益				
(1) 長期前受金				
イ 国庫補助金		13,675,000		
ロ 県補助金		29,351,000		
ハ 他会計補助金		826,611,779		

	円	円	円	円
(2) 収益化累計額				
イ 国庫補助金			△ 5,195,675	
ロ 県補助金			△ 23,600,747	
ハ 他会計補助金			△ 497,673,977	
繰延収益合計			<u>343,167,380</u>	
負債合計				<u>1,033,789,052</u>
	資 本 の 部			
6 資本金				
(1) 資本金				2,133,448,497
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 寄付金	115,698,875			
ロ その他資本剰余金	16,855,000			
資本剰余金合計			<u>132,553,875</u>	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金			284,669,000	
ロ 建設改良積立金			129,557,610	
ハ 当年度未処理欠損金				
(1) 前年度繰越欠損金	406,765,781			
(2) 当年度純損失	215,932,900		<u>622,698,681</u>	
利益剰余金合計				<u>△ 208,472,071</u>
剰余金合計				<u>△ 75,918,196</u>
資本合計				<u>2,057,530,301</u>
負債資本合計				<u>3,091,319,353</u>

注 記

I. 重要な会計方針に係る事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 病院事業の貯蔵品は薬品及び診療材料で、短期間で費用化されるため原価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法による。

主な耐用年数

建物	6年～39年
構築物	10年～50年
器械及び備品	3年～15年
車両運搬具	4年
リース資産 器械及び備品	6年

(2) リース資産

リース資産の減価償却の方法は、利息相当分を区分せず、リース料総額を資産及び負債に計上する簡便処理を適用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、飛騨市国民健康保険病院事業（以下「病院事業」という。）が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績等による回収不能見込額を計上している。

(3) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(4) その他引当金

新制度の引当金（修繕引当金・特別修繕引当金）の計上要件を満たしていないため、旧制度の修繕引当金の使途のまま「その他引当金」として計上している。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち「病院事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は、379,977千円である。

(単位：千円)

借入目的	借入年度	借入額	H29年度末未償還残高	一般会計将来負担見込額
病院移転新築工事	昭和63年度	10,000	670	447
MR I 専用室増築工事	平成8年度	83,000	36,678	24,452
リハビリ・透析棟増築工事	平成18年度	59,100	46,977	23,489
リハビリ・透析棟増築工事	平成18年度	40,900	32,087	16,044
省エネルギー改修事業	平成21年度	17,700	4,545	2,273
省エネルギー改修事業	平成21年度	12,300	3,158	1,579
省エネルギー改修事業	平成22年度	130,000	49,848	24,924
全身CT更新事業	平成25年度	50,000	12,538	6,269
電子カルテ更新事業	平成27年度	100,000	60,060	30,030
飛騨市民病院 計		503,000	246,561	129,507
たかはら新病院建設事業	平成13年度	150,000	93,937	62,625
たかはら新病院建設事業	平成14年度	443,400	281,768	187,845
老人保健施設たかはら 計		593,400	375,705	250,470
合計		1,096,400	622,266	379,977

III. セグメント情報の開示

1. 報告セグメントの概要

病院事業は、飛騨市民病院、老人保健施設たかはらの2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから、「飛騨市民病院」及び「老人保健施設たかはら」の2つを報告セグメントとした。

なお、各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
飛騨市民病院	保険医療機関 入院 一般病床58床、医療療養病床33床 標榜診療科 内科、外科、整形外科、小児科他 全15科 救急告示病院 (救急専用病床3床)
老人保健施設たかはら	介護老人保健施設 入所定員 76人 通所サービスの提供無

2. 報告セグメントごとの医業収益等 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

(1) 当年度の医業収益等 (単位：千円)

	飛騨市民病院	老人保健施設	病院事業 計
医業収益	1,187,444	315,390	1,502,834
医業費用	1,518,776	352,198	1,870,974
医業損益	△ 331,332	△ 36,808	△ 368,140
経常損益	△ 192,004	△ 23,930	△ 215,934
セグメント資産	1,656,199	1,435,120	3,091,319
セグメント負債	415,578	618,211	1,033,789
その他の項目			
他会計繰入金 (市補助分：収益)	163,548	2,145	165,693
他会計繰入金 (市補助分：資本)	14,187	9,220	23,407
他会計繰入金 (県補助分)	1,000	0	1,000
減価償却費	136,997	27,476	164,473
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
有形固定資産の増加額	42,593	7,407	50,000

(2) 一般会計繰入金 (市補助分)

一般会計からの補助金(繰入金)は、総務省通知(平成29年4月3日付 総財公第41号 総務副大臣通知「平成29年度の地方公営企業繰入金について」)に基づき積算している。

また、飛騨市に交付される病院事業に係る普通交付税及び特別交付税額を参酌し、一般会計からの補助金(繰入金)の上限額を設定している。

(3) 一般会計繰入金 (県補助分) の内訳

(単位：千円)

	飛騨市民病院	老人保健施設	病院事業 計
収益的収入			
地域医療確保事業費補助金	1,000	0	1,000

富山大学医学部と実施している「神通川プロジェクト」に対する岐阜県補助金

補助事業名： 岐阜県地域医療確保事業費補助金 補助率 ソフト事業 1/2

IV. リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

平成29年度 飛騨市国民健康保険病院事業 予定損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

	円	円	円
1 医業収益			
(1) 入院収益	968,955,333		
(2) 外来収益	403,823,074		
(3) 訪問看護収益	16,749,000		
(4) その他医業収益	86,491,257	<u>1,476,018,664</u>	
2 医業費用			
(1) 給与費	1,134,587,479		
(2) 材料費	167,287,958		
(3) 経費	325,519,238		
(4) 減価償却費	169,310,000		
(5) 資産減耗費	1,650,000		
(6) 研究研修費	5,329,623	<u>1,803,684,298</u>	
医業損失			<u>327,665,634</u>

	円	円	円
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	3,000,000		
(2) 他会計補助金	163,895,000		
(3) 患者外給食収益	12,962		
(4) 長期前受金戻入	44,806,000		
(5) その他医業外収益	13,186,606	224,900,568	
	<hr/>		
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	9,418,000		
(2) 患者外給食材料費	50,000		
(3) 雑支出	62,862,913	72,330,913	152,569,655
経常損失	<hr/>	<hr/>	<hr/>
			175,095,979
5 特別損失			
(1) その他特別損失	0	0	0
当年度純損失	<hr/>	<hr/>	<hr/>
前年度繰越欠損金			175,095,979
当年度未処理欠損金			231,669,802
			<hr/>
			406,765,781
			<hr/> <hr/>

平成29年度 飛騨市国民健康保険病院事業 予定貸借対照表

(平成30年3月31日)

	資 産 の 部		
	円	円	円
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 建 物	3,450,714,078		
減価償却累計額	<u>△ 1,897,210,596</u>	1,553,503,482	
ロ 構 築 物	57,792,213		
減価償却累計額	<u>△ 54,023,879</u>	3,768,334	
ハ 器械及び備品	989,904,575		
減価償却累計額	<u>△ 761,129,403</u>	228,775,172	
ニ 車両及び運搬具	8,677,049		
減価償却累計額	<u>△ 8,243,908</u>	433,141	
ホ リース資産	4,469,760		
減価償却累計額	<u>△ 3,476,520</u>	993,240	
ヘ 建設仮勘定		<u>0</u>	
有形固定資産合計		<u>1,787,473,369</u>	
固定資産合計			1,787,473,369
2 流動資産			
(1) 現金預金		1,183,672,034	
(2) 未収金		425,333,003	
貸倒引当金		<u>△ 420,000</u>	
(3) 保管有価証券		424,913,003	
(4) 貯蔵品		5,000,000	
		<u>9,624,847</u>	
流動資産合計			1,623,209,884
資産合計			<u>3,410,683,253</u>

負債の部

	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		538,313,630	
(2) リース債務		248,280	
(3) 引当金			
イ その他引当金		5,363,550	
固定負債合計			543,925,460
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		83,950,843	
(2) リース債務		744,960	
(3) 未払金		96,700,409	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金		43,342,000	
(5) その他流動負債			
イ 預かり有価証券		5,000,000	
流動負債合計			229,738,212
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫補助金		13,675,000	
ロ 県補助金		29,351,000	
ハ 他会計補助金		803,204,779	

	円	円	円	円
(2) 収益化累計額				
イ 国庫補助金			△ 4,876,675	
ロ 県補助金			△ 22,759,747	
ハ 他会計補助金			△ 455,035,977	
繰延収益合計			<u>363,558,380</u>	
負債合計				<u>1,137,222,052</u>
	資 本 の 部			
6 資本金				
(1) 資本金				2,133,448,497
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 寄付金	115,696,875			
ロ その他資本剰余金	16,855,000			
資本剰余金合計			<u>132,551,875</u>	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金			284,669,000	
ロ 建設改良積立金			129,557,610	
ハ 当年度未処理欠損金				
(1) 前年度繰越欠損金	231,669,802			
(2) 当年度純損失	175,095,979		<u>406,765,781</u>	
利益剰余金合計				<u>7,460,829</u>
剰余金合計				<u>140,012,704</u>
資本合計				<u>2,273,461,201</u>
負債資本合計				<u>3,410,683,253</u>

平成30年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算説明書

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説明	
						区分	金額		
1 市民病院事業 収益			1,386,235	7,300	1,393,535				
	1 医業収益		1,186,124	7,300	1,193,424				
		1 入院収益		691,024	7,300	698,324			
							3 保険給付収益	7,300	

支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説明	
						区分	金額		
1 市民病院事業 費用			1,538,299	38,291	1,576,590				
	1 医業費用		1,516,795	38,291	1,555,086				
		1 給与費		900,289	35,216	935,505			
							1 医師給	8,369	
							2 看護師給	6,316	
							3 医療技術員給	5,820	
							4 事務員給	255	
							6 医師手当	14,747	
							7 看護師手当	1,390	
							8 医療技術員手当	2,853	
							12 報酬	△ 11,282	
							13 法定福利費	6,748	
		3 経費		303,913	3,075	306,988			
						12 賃借料	946		
					14 委託料	2,129			

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説明	
						区 分	金 額		
2 老人保健施設 たかはら事業 費用			362,118	4,060	366,178				
	1 介護費用		355,569	4,060	359,629				
		3 経費		84,170	4,060	88,230			
							14委託料	4,060	